

# 令和3(2021)年度第1回公の施設指定管理者選定委員会概要報告

柏崎市財務部財政管理課

- 1 開催日時 令和3(2021)年6月28日(月) 午後1時30分から3時50分まで
- 2 場 所 柏崎市役所 多目的室
- 3 出席者 ○選定委員(五十音順)  
高橋委員(委員長)、阿部委員、金子委員、齋藤委員、中村委員、本多委員  
○事務局(財政管理課)  
山岸財務部長、本間課長、伊比課長代理、田邊主査  
○施設担当課  
(文化・生涯学習課)藤巻課長、星野課長代理(高柳町事務所)小泉事務所  
長、樺澤係長、猪爪主任(商業観光課)植木課長、田辺係長(子育て支援  
課)早津課長、石橋係長、常盤主査(スポーツ振興課)関矢課長

## 4 概要

今年度に指定管理者の更新手続を行う5施設について、手続のスケジュールを説明した。  
その後、非公募により指定管理者の選定を行う4施設について、選定を非公募で行う理由  
を施設担当課から説明し、質疑を経て、選定委員全員から非公募による選定が適当であると  
の意見を拝聴した。

## 5 委員会の要旨

- (1) 開会
- (2) 委員会の開催要件の確認  
委員6人全員の出席により開催要件を満たしていることを確認
- (3) 財務部長挨拶
- (4) 委員長の互選及び委員長の職務代理の指名
- (5) 議事

ア 令和3(2021)年度に指定管理者の更新手続を行う施設について

《財政管理課から説明》

《質疑なし》

イ 非公募により指定管理者の更新を行う施設に係る意見聴取について

(ア) 文化会館アルフォーレ(担当課:文化・生涯学習課)

《担当課から施設の概要、非公募理由、現指定管理者について説明》

委 員: 新潟照明技研が管理している長岡市のリックホールや市立劇場も、  
かしわざき振興財団のような団体と共同で管理しているのか。

担 当 課: 非公募であるかは把握していないが、ほとんどの施設が共同企業体で  
管理している。

委 員: かしわざき振興財団と新潟照明技研が共同企業体で管理しているが、  
職員の割合や業務分担はどのようになっているか。専門的なことは新  
潟照明技研が請け負っていると思われるが、かしわざき振興財団がど  
の程度、専門的なことに関わっているのか。

- 担当課： 現在の総職員数は12名、うち3名が新潟照明技研である。また、一昨年から新潟照明技研からの職員は1名増員された。  
アルフォーレには事業総務係と施設係があり、事業総務係はかしわざき振興財団が行っている。舞台ステージや館の設備を担当する施設係には4名が配置されており、3名が新潟照明技研、1名がかしわざき振興財団職員である。
- 委員： 今後のことも含めて、かしわざき振興財団は、専門的な職員を育成していく体制があるのか。それとも、専門的なことは照明技研に任せ、運営部分のみをかしわざき振興財団が行っていくつもりなのか。
- 担当課： 施設係にかしわざき振興財団職員を配置しており、昨年度はかしわざき振興財団の若い職員を配置するなど、専門的な人材育成にも努めている。
- 委員： 第三者評価機関である「アルフォーレ運営懇談会」の委員の構成と選定方法はどのようになっているか。偏りない第三者からの意見を聴取して、JVの運営状況を適切に評価していれば良いが、忖度しているような御用組織であれば違うと感じる。適正に評価できる組織であるか確認したい。
- 担当課： 懇談会の委員は、文化芸術関係、地域振興支援、国際関係、教育関係、一般の方を含めて6部門8名から構成されている。学校関係では学校長や新潟産業大学教授、地域振興支援ではFMピッカラ職員等メンバーは偏りなく選ばれている。年に1回懇談会のなかで、屈託のない意見により評価いただいております、担当課として参加しているが、公正に評価いただいていると感じている。  
しかし、もう少し広い分野で委員が選定されれば、なお良いと思う。
- 委員： 懇談会の内容は、市のホームページ等公開されているか。
- 担当課： 現在内容は公開されていない。今後、公開するよう検討する。
- 委員： 委員の選定に偏りが無いとのことだが、維持管理を含めて建築関係や税務関係、トラブル対応の弁護士など、幅広い分野から意見を聴いた方が良いのではないかと。
- 担当課： 幅広い構成となるよう検討していく。
- 委員： 新潟照明技研の組織規模はどのくらいか。また、避難訓練を行っているか。
- 担当課： ホームページで公開されている情報では、資本金5000万円、昭和47年3月に設立されている。県内で大規模なコンサートを行う施設の多くは、新潟照明技研が管理に携わっている。
- 委員： アルフォーレに勤務している3名の新潟照明技研職員は異動することがあるのか。
- 担当課： 県内他施設へ異動の可能性は常にある。  
また、避難訓練は半期に1度、休館日や利用者がいる中でも行っている。
- 委員： 南側の市民ラウンジの扉を開放し避難できるが、そういったところも

利用して訓練しているのか。

担当課： 様々な想定をし、形態を変えて行っている。

委員： コロナ禍で苦勞され、通常であれば予算内に収める等努力していると思うが、支出の管理等はかしわざき振興財団が行っているのか。

担当課： そうである。

委員： 他の施設でも言えるが、モニタリングシートP.5会計管理で「3普通」と評価されているが、「適切に経理処理を行っている」等は、適切に管理されていれば、より良い評価でも良いのではないか。

担当課： やって当たり前のことを評価すると「3普通」となってしまう。より努力をしていれば、より良い評価になると思う。

委員： どの施設もコロナ禍で経営的にも厳しい状況で、収入減により収支を抑えていると思う。民間企業でも、行事が実施できない等で事業縮小しているなかで、職員を減らし人件費を抑えている。アルフォーレの場合、人件費が昨年より400万円程度増加しているが、人件費を削減する努力はされていないのか。

担当課： コロナ禍と関係ないが、産休に入る職員が2名おり、産休代替職員の雇用や引継ぎ期間の重複があったためである。たしかに、事業縮小していたが、安易に職員を解雇するのではなく、その時期を利用して職員育成や業務の見直しに努めていた。

委員： では、職員を増員したわけではないのか。

担当課： そうである。

《委員全員が、非公募による指定管理者の選定が適当であるとした。》

(イ) ふるさと体験村(荻ノ島)(担当課：高柳町事務所)

《担当課から施設の概要、非公募理由、現指定管理者について説明》

委員： 非公募や現在の指定管理者に異存はないが、モニタリングシートについて意見を申し上げたい。収支が赤字となっていることは、やむを得ない事情だと理解する。しかし、赤字でも評価「3普通」となっている。収支の評価については、理由はどうあれ数字を評価するべきであって、赤字にも関わらず「3普通」とし総合評価も「A」または「B」となっている施設が多々ある。

昨年から申し上げているが、収支の数字を評価する項目を作り、収支についても正しく評価されるべきである。また、収支に関する評価基準がサービス水準の評価基準と同じであるため、改善するべきである。再考をお願いしたい。

事務局： モニタリングシートについて、収支が評価に反映されるよう改善を検討していく。

委員： 当期1年目は独立採算であり、令和2年度は指定管理料が投入されたのか。

担当課： 御承知のとおり、新型コロナウイルスの感染拡大、関東圏の顧客が中心となっている状況を踏まえて、休業期間があった。その間の最低限

の維持管理費と減収の一部を指定管理料として支出した。

委員： 人・物・お金をどうマネジメントするかだ。どこにウエイトを置いて運営して、実際どうだったのか、モニタリングシートから見えてこない。

担当課： 今後の評価の参考にしていきたい。また、当施設は県の補助金等を積極的に活用し財源確保に努めている。

委員： 事業報告書内の物販売上げは、自主事業の横浜の社会福祉法人への米の販売となるのか。

担当課： そうである。

委員： 宿泊施設でありながらお米の販売を行い工夫しているようだが、収益の割合が自主事業（お米の販売）の方が大きい。宿泊を補うためなのか、それとも今後はお米の販売に力を入れてくつもりなのか。

担当課： 当施設は、水田を囲むように環状に集落が並び、お米と茅葺が地域の資産となっている。お米の販売は、組合設立当時から中心的事業として実施しており、平成5年に建物が建設されてからは、建物と併せて観光振興事業として行ってきた。そのため、収入はお米の販売が大きい、どちらも力を入れて行っている。

委員： 指定管理業務に対して、自主事業（お米の販売）のウエイトが大きいので、色々考えられているとは感じた。

担当課： 特に、今期は利用料金収入が厳しい状況だったため、米の販売で賄っている部分はある。

委員： 新型コロナウイルスが収まっても、並行して続けていくということか。

担当課： そのとおりである。

委員： 横浜の福祉団体とあるが、他の施設もあるのか。また事前に交流があったのか。

担当課： ほぼ横浜の福祉施設である。導入当時の経緯は把握していない。

委員： 茅葺集落の資産価値はどれくらいか。

担当課： 固定資産台帳上では、建設されてから30年弱が経過し、耐用年数を経過しているため資産価値はない。

委員： 木造建築になるため、防災訓練等は積極的に行っていただきたい。

担当課： 消防設備は備わっているが、災害時の対応や人の動きを確認するため、積極的に取り組んでもらうようにする。

委員： 公の施設管理運営シートにある、法人格を有しないことから生じている制約とはどのようなものがあるのか。また、法人化するのであれば1か月もあれば十分できると思うが、法人化が完了してから管理期間5年とするのか。

担当課： 制約としては、今般のコロナウイルスによる持続化給付金が任意団体では受けられない痛手は大きかった。以前から法人化の話はあったが、今回のことで加速的に議題に上がってきた。合資会社を目指しており、取得期間や費用は問題ないが、地域住民による構成のため、

住民から理解を得ることに時間を要している。選定のタイミングまでに法人取得が確実にできれば、次期指定期間から5年としたい。類似施設である門出村は指定管理者が一般社団法人であることから、整合性を取るためにも法人化を検討している。

委員： 制約が、営業上ではなく給付金が受けられなかったことであるなら、もっと早く取得しても良かったのではないか。

担当課： 給付金については、分からない中で申請し受けられなかった経緯がある。これまでも、議論の土台には上がっていたが、今年度中には結果が出るよう進めていきたい。

委員： G o T o トラベル等も利用していたのか。

担当課： 約半年近く休業していたことから、あまり恩恵は受けられなかったように思う。

委員： 起用した若手の事務局長は、経営のプロを選んだのか。また、組織体制の強化に向けて何か計画があるのか。

担当課： 事務局長は、京都の大学を卒業しIターンで荻ノ島に移住された方である。荻ノ島の観光等に興味を持って活動されていたので起用されたと聞いている。組織体制の強化については、高齢化が進んでいるため特効薬的なものはないが、荻ノ島にも若手が少しずつ入ってきているので、そういったところを増やしていきたい。

委員： 高柳だけではなくて、柏崎全体など広く人材を募集し補強する考えはあるのか。それとも、あくまでも地元の人の中からと考えているのか。

担当課： あくまでも、地元に入ってくる方を頼りにしている。積極的に募集するようなことは考えていないが、荻ノ島の良さを広くPRして外部から入ってきていただく人材に期待したい。

《委員全員が、非公募による指定管理者の選定が適当であるとした。》

#### (ウ) 家族旅行村（じよんのび村）（担当課：商業観光課）

《担当課から施設の概要、非公募理由、現指定管理者について説明》

委員： 指定期間を2回延長している。厳しい言い方をさせていただくと、じよんのび村協会は赤字続きで経営に失敗してきている。社長を公募しているが、社長を公募するぐらいなら管理団体を公募した方が良いのではないかと感じる。皆さんの協議の中で、そういった選択肢はなかったのか。例えば、「じよんのび村協会は地域性もあり特殊だから公募には踏み切らない」や「これだけ厳しい状況の中では公募しても手を挙げる団体がない」といった協議がなされたのか。差し支えない程度で構わないので協議の経過を教えてください。

担当課： お聞きした協議はすべて行ってきた。ただし、じよんのび村協会はじよんのび村を運営するために設立された会社であり、現段階では他の会社に任せるといった結果には至らなかった。併せて、公募してもコロナ禍でもあり手を挙げる企業がないことが予想され、ここ数年は厳しい状態が続いているが、現状では新しい会社を公募する段階ではな

- いと市長協議の上で判断した。
- 委員：それは理解しなければいけないと思うが、社長を公募すれば問題が解決するのかは、疑問である。
- 今後2～3年で経営を改善させることができるのか、これまでの第3セクターの数々の失敗を教訓にするのであれば、もう少し慎重に考えていただきたい。じよんのび村とじよんのび村協会が共倒れしないよう頑張ってください。
- 委員：先ほどの施設でも申し上げたが、これだけ赤字経営でも収支等に関する評価が「3普通」で総合評価が「B」となっている。収支の数字を評価する項目と、収支に対応する評価基準を設けるよう重ねて願う。
- 委員：こども自然王国は指定管理料が出ている施設であり、じよんのび村は独立採算の施設である。事業内容や経緯があつてのことだと思うが、なぜなのか仕組みを教えてほしい。
- 担当課：じよんのび村に限らず、シーユース雷音等収益性の高い施設は、利用料ですべて賄われており、指定管理料が支払われていない。
- 委員：こども自然王国と、これから2年の期間で緩やかに連携していくとあつたが、高柳地域の高柳ブランドとして考えたとき、他施設と連携してどれだけ集客できるかだと思う。施設も指定管理者も所管課も全く違うが、それぞれに努力しても先行きは厳しいと感じる。今までどのような連携をして、今後どのように連携していく予定なのか、またそういう協力が可能なのか教えていただきたい。
- 担当課：各施設が連携しながら、高柳ブランドを大切にし、その魅力をより高めていくことは非常に重要であると考えている。一体管理する上で、各施設の目的が異なり職員の資質も違うため、単純に一つにまとめるとはならない。しかし、この2年間であらゆる角度からどういった管理で高柳ブランドがより魅力的になるのか検討していきたい。
- 担当課：今まで、2施設はじよんのび村の施設を利用したイベントを一緒に開催したり、こども自然王国の利用者にじよんのび村の入浴割引券を渡したりといった連携をしている。今後、さらに踏み込んだ連携ができるか協議していく。どちらにせよ、この2施設はどちらかが欠けてもいけない。どちらもあつて集客が見込めるため、相乗効果を生み出す連携を研究していきたい。
- 委員：施設のアンケートで概ね高評価とあるが、改善要望が多数ある。アンケート70件のうち悪いが22件、要望のみが11件である。要望のみは、改善を希望しているので「良い」には該当しない。施設や泉質は満足しているがサービスに満足していないと読み取れる。清掃などすぐに改善できる点は多々あり、迅速に対処していただきたい。
- 担当課：担当課からも、利用者からの意見や要望に対して迅速に対応するよう要望しているところである。職員を最低限まで減らして対応している部分もあるが、シフトや社員教育で対応するよう再度伝える。

委員： 民間企業の場合、3年赤字で解散が常識である。今まで、指定管理料は投入されていなかったが令和2年度は投入された。今後、指定管理料を出したり市が関与するのは望ましくない。売却して市から切り離すべきである。

2年後に赤字が解消されなければどう責任を取るのか。そこで解散する覚悟が無ければ、いつまでもダラダラ続く。市が関与しているから上手くいかないという意見が多い。じよんのび村で収益を出すことは無理であり、見切りをつけるべきである。

担当課： 令和2年度は、新型コロナウイルスの影響による部分のみ不可抗力として指定管理料が支払われた。今回が初めてであり、新型コロナウイルスが収束すれば、指定管理料を出すことはない。市が関与しているから上手くいかないという意見も承知している。それもあり、新しい社長を外部から登用し、最後のチャンスと捉え、市は後方支援を行い、黒字化に取り組んでいきたい。

委員： じよんのび村協会は株式会社であり、その代表取締役になるということは、経営がうまくいけば良いが、うまくいかない場合それ相応の責任が生じるはずである。公募の際に、経営がうまくいかなかった場合の責任の取り方は明記されているのか。

担当課： 公募の条件に、責任の所在は明記していない。

委員： 株式会社であるので、倒産などとなった場合は当然、代表取締役に責任が生じる。はっきりさせておくべきである。

担当課： 社長候補者となった方と詳細な条件を協議し、臨時株主総会、取締役会に諮った上で就任していただく。公募の段階では明記していなかったが、明確にしていきたい。

委員： 本来であれば公募の段階で明記すべきことである。厳しい経営状態の会社を引継ぐわけで、経営が失敗した場合の責任の取り方は、先方にも承知しておいてもらう必要がある。失敗してもそれで良いという考えで引き受けてもらうわけにはいかない。

委員： 高柳ブランドを過大評価しない方が良い。全国に温泉施設を利用した地域ブランドは多々あり過当競争となっている。

担当課： 新社長と、何を売りにしていくか等も含めて協議していく。今年度末までには、新社長の経営計画を提出してもらう予定である。

委員： 個人的にじよんのび村は非常に良い施設であると感じている。しかし、改善できる点は多くある。利用者アンケートにもあるように、衛生管理と危機管理が非常に抜けている。ロッカーも施錠できずオープンな状態であり、衣類や日帰り入浴の際は特に貴重品があるため管理に非常に苦慮する。昔風で良いのかもしれないが、衛生面や管理面を改善していかないと、私たちや若い人たちは行かない。

経営を立て直したいのであれば、もっと他の方法もある。利用者に積極的にアンケートを行い反映して行ってほしい。

100円割引も良いが、お迎えバスを出すなど知恵とアイデアをも

っと出してほしい。

担当課： 貴重な御意見に感謝申し上げます。改善できる点は、早急に対応するよう、再度管理者に申し伝えたい。

越後交通と連携したサービスもあるが、周知されていない。広報活動を工夫して行っていきたい。

委員： コミュニティ関係のバスを利用して行きたいと思っている人は沢山いる。自身も越後交通の1,000円のチケットを購入して行ったが、本数は少なく、非常に古いバスで疲れた。一緒に行った方たちも同じ意見であった。

市民にとって大事な施設である。衛生面や管理面など改善できるところは沢山あるため、将来も見据えて頑張っていってほしい。

委員： 株式会社であるため、資本金がある。新社長には、出資など株を取得してもらおうのか。

担当課： 今の社長と同じ程度と考えている。

委員： いくらか（何株か）。

担当課： 経営状況報告によると、柏崎市が666株（54.55%）となっており、241名から出資していただいている。経営状況報告には16株以上から記載されており、社長は記載がないため16株未満となる。

委員： 経営責任はその程度ということか。

担当課： 株式の状況はそうである。

委員： 現状と同程度では、責任の持たせ方が緩いのではないか。代表であれば、柏崎市に次ぐぐらいの株式を保有して経営参加をし、利益が出たら配当されるとした方が良いのではないか。

担当課： 頂いた御意見は、今後、新社長候補者と取締役会の中で議論していく。

《委員全員が、非公募による指定管理者の選定が適当であるとした。》

#### (エ) 新潟県立こども自然王国（担当課：子育て支援課・スポーツ振興課）

《担当課から施設の概要、非公募理由、現指定管理者について説明》

委員： コロナ禍で事業を縮小している中、人件費が前年度から微増している理由は何か。

担当課： 平成30年度から比べると500万円程度減少しており、令和2年度から微増した理由としては、令和元年度に正規職員1名の退職があり補充を行ったためである。また、休館中の非常勤職員については休んでいただきコスト削減に努めた。

また、当施設は子供に対する遊び場やプログラムの提供を目的としており、専門員を多く配置している。

委員： 施設の運営について、全体の支出に対する人件費の割合が55%と非常に高い。マンパワーに依存した運営状況になっている。子供相手なのである程度人員が必要なことは理解できるが、人件費は少なくとも50%以下となるよう人員を見直すべきである。

担当課： 担当課としても、人件費の削減に努めてもらいたいと考えている。し



かし、学校等のプログラム参加でも王国スタッフでほとんどを担っている部分があり、安全も考慮すると、人員を要している。

委員：今回、非公募施設として高柳地区の施設が3施設ある。王国とじよんのび村等、施設の一体管理や連携と言っている割には所管課が異なっている。市として一体管理や連携を進めていくのであれば、一体的な所管としても良いのではない。施設の性質が違うなどあると思うが、もっと柔軟に対応できないものか。

事務局：確かに一体的に所管するのが最善とは考えるが、施設の性質や目的が異なるため、その施設にあった課が所管している。

委員：例えば、じよんのび村とふるさと体験村は地域振興を目的とし宿泊施設とういことで性質的にも類似していると思う。こちらを、一体管理する考えはあるのか。

事務局：ふるさと体験村は地域の活性化を意識した施設であり、検討の余地はあるが、現状では異なる所管課となっている。

財務部長：昔のように縦割りで業務を担う時代ではないと、職員も承知をしている。組織上は異なるが、庁内で連携し、今後の課題に向かっているところであり、御理解いただきたい。

委員：営業活動はどの程度行っているのか。学校にチラシを配り、待っていれば来てくれる時代ではなくなってきている。そこを努力していれば未来性があると感じる。

担当課：県内の小学校に案内を配布している。その他に、王国での学校説明会の開催、宿泊者へのDM発送、SNSを利用した広報活動を行っている。市外に出向いての営業活動は行っていないので、今後は収益拡大のためにも、指定管理者と相談しながら行っていきたい。

委員：出かけて行く候補先がたくさんあるなか、こども自然王国を選んでもらうよう、PR活動は重要である。

《委員全員が、非公募による指定管理者の選定が適当であるとした。》

#### (オ) その他意見

委員：モニタリングシートについてだが、評価基準の見直しをお願いしたい。例えば、個人情報の評価については、良いか悪いかの選択のみである。それを、「普通」と評価することに違和感がある。点数をつけなければならないことは承知しているが、評価項目に合った評価基準にしていただきたい。

担当課：先ほど、収支に関する評価でも評価項目の見直しが必要という意見を頂戴したので、それも含めて検討する。

委員：各所管課が評価しているため、評価基準が曖昧で甘い評価となっているのではないか。財政管理課で一括評価し所管課にコメントを求めるなど統一的な評価となるシステムにしてはどうか。

担当課：検討する。

ウ その他

次回、第2回の選定委員会は、10月28日（木）とし、公募1施設の現地見学及び指定管理者の選定、非公募施設の指定管理者候補者の事業計画書の提示、令和2（2021）年度モニタリング結果報告を行う。

6 閉会